

学校の教育目標	心豊かな思いやりのある子 よく考えて進んでやりとおす子 健康な明るい子
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標
1身近な地域の自然や社会(ひと・もの・こと)にかかわり、仲間と協力しながら主体的・創造的・協働的に課題を解決する。 2各教科・領域で身に付けた知識・技能を活用し、課題設定、情報収集、整理・分析・まとめ・表現する探究的に学習する。 3身近な地域の人とのかかわりを通して、地域に対する親しみと愛着を深め、自分の生活の向上や自己の生き方を考える。

育てようとする資質や能力及び態度	
知識及び技能	
第3・4学年	第5・6学年
・対象との体験的なかわりを通して課題に気付く。 ・課題解決の中で必要な知識・技能を身に付ける。	・対象とのかかわりの中で、課題を設定し、解決の方法や手順を考える中で必要な知識・技能を身に付ける。
思考力、判断力、表現力	
第3・4学年	第5・6学年
・課題の解決にむけて行動する。 ・学んだことを生活と結び付ける。	・自らの生活のあり方を見直し、よりよいあり方を考える。 ・学んだことを生活の中で積極的に生かそうとする。
学びに向かう力、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
・自分の行為について意思決定する。 ・自分と地域とのつながりに気付き、地域に関わろうとする。	・他者と協力して課題を解決したりする。 ・自分と地域のかかわりを考えながら、地域と関わる。

内 容	学習対象	学習事項
第3学年	・町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織	・地域をよくするために取り組む人々の思い、苦勞(SDGs)
第4学年	・地域の歴史と子どもたちの生活の変化 ・自分たちが住んでいる町 ・日本の自然	・時代の変化と自分たちの生活とのかかわり ・災害の恐ろしさと防災意識の大切さ ・地域の一員として災害・防災に備えた町づくりの活動 ・日本の様々な自然の特徴や、抱えている課題(SDGs)
第5学年	・日本らしい自然の再生 ・日本の伝統と伝統食 ・雪国の自然	・在来植物の抱えている課題や特徴(SDGs) ・日本食と自分たちの生活のかかわり ・雪国の自然や特徴
第6学年	・SDGs ・将来との展望とのかかわりで訪ねたい人・機関 ・日光の地域や歴史的建造物	・持続可能な社会に向けての課題 ・自分自身のよさへの気付きと将来展望 ・地域や学校をよくするための人々の思い ・日光の自然や歴史的背景

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
○単元は学年で開発し、展開に応じて学習形態を工夫する。 ○学年ごとに1年間2～3テーマを基本とする。	○探究的な学習の連続性を意識し学び合いの充実を図る。 ○各教科・領域との関連を図った指導の工夫に努める。	○学校応援団をはじめとする地域の人材を効果的に活用する。 ○学校図書館、情報コーナーの充実に努める。	○個人内評価を重視し、指導と評価の一体化に努める。 ○ポートフォリオを作成し、評価の充実を図る。